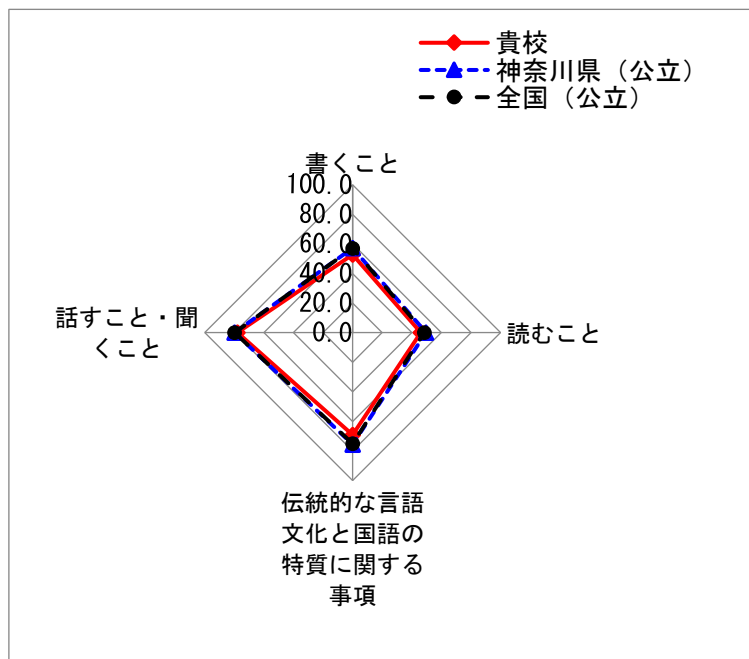


# 令和3年度全国学力・学習状況調査結果分析

## 【国語】

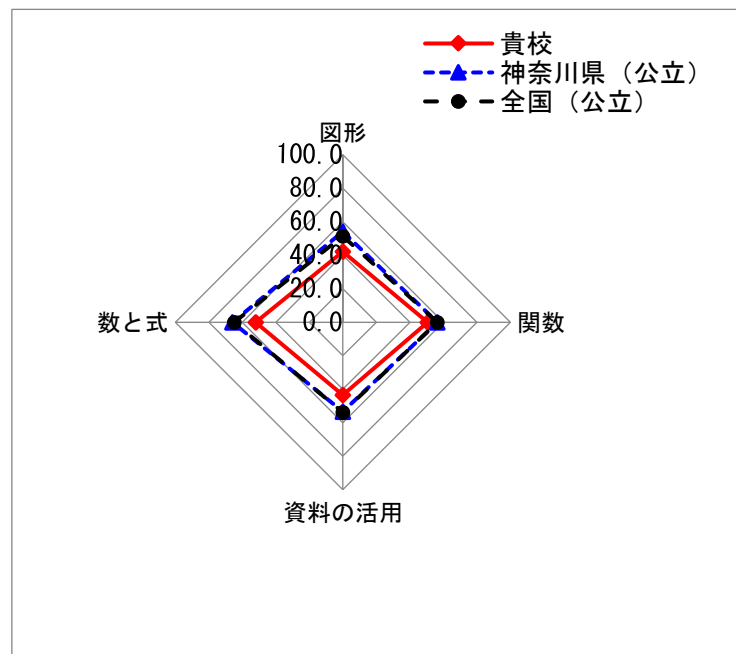
<学習指導要領の領域等の平均正答率の状況>



○どの領域も全国や県の平均正答率に近い結果が示されています。伝統的な文化と国語の特質に関する事項はやや低く、多様な語句の意味や適切な使い方、文章理解や自分の考えなどを述べる記述式の問題に課題があります。

## 【数学】

<学習指導要領の領域等の平均正答率の状況>



○どの領域も平均正答率よりも低い結果が示されています。数学的な基礎知識、文字式や方程式等の基礎的な計算、相対度数の意味、図形における説明問題に課題があります。

**【まとめ】** 学力学習状況調査などの結果を踏まえ、さらに工夫改善をおこないながら、引き続きユニバーサルデザイン化、個別学習支援や学習会によるサポート体制を充実させ、生徒の基礎学力の定着を図ります。また、校内の授業研究会を通して授業を見合ったり意見交換を計画的におこなったりして教師の授業力向上に努めます。